



気高SGH通信

平成28年度文部科学省指定スーパーグローバルハイスクール



SUPER GLOBAL HIGH SCHOOL

No. 34 令和2年8月20日

海を素材とするグローバルリテラシー育成
～世界を舞台に活躍するスケールの大きな人材を目指して～

宮城県気仙沼高等学校

「台湾に関する講演会」を実施

7月22日(水)、南三陸町在住の佐藤金枝さんを講師にお招きして、2年4組創造類型38名を対象に「台湾に関する講演会」を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大により、今年度の台湾研修は中止になりましたが、日本と海外との比較を踏まえた研究活動や台湾の高校との交流に向けて、台湾の言葉、食文化、台湾国内の現状まで詳しく、わかりやすく紹介していただきました。近隣のアジア諸国から影響を受けた沖縄についても関連づけて話してくださり、生徒の中島恭佑くんは、「シーサー等の台湾と沖縄との共通の話題があって、台湾研修には行けないが、たくさんの台湾についてのことが学べて良かった」とのことでした。



フィールドワークはオンラインで実施

7月下旬から8月にかけて、東北大学、東北工業大学、宮城大学、宮城教育大学の各大学とオンラインで結び、「課題研究Ⅰ」のオンラインフィールドワークを実施しました。大学の先生から直接指導を受けることに緊張した様子の子供たちでしたが、専門家に直接質問することができる貴重な機会ということで、いざ始まると研究の進め方について熱心にアドバイスを受け、自身の研究に関する質問をするなど、充実した時間となったようです。はじめてオンラインで実施しましたが、戸惑うことなく、限られた時間の中で多くのことを吸収しようと意欲的に取り組む姿が印象的でした。

現在は、フィールドワークを通じていただいた助言をもとに研究計画を練り直し、10月の中間発表会に向けて研究活動に取り組んでいます。

